

「よい睡眠」できてる?

人生の約3分の1が睡眠。よい人生はよい睡眠から!

監修:宮崎総一郎(中部大学特任教授、日本睡眠教育機構理事長)

よい睡眠が とれたかどうか



→簡単な目安は、目覚めたとき
体が休まってスッキリした気分かどうか。

「睡眠休養感」といって、
とても重要であるとされています。

【用語】睡眠休養感

「睡眠で休養がとれている感覚」のことで、睡眠によって、どれだけ体が休まったと感じたかという視点から睡眠の質をチェックする指標です。

日中に眠気を感じるとしたら…

十分な睡眠がとれていれば、基本的に日中眠気に襲われることはありません。
もし頻繁に強い眠気に襲われるとしたら、睡眠に問題があるかもしれません。

■ 睡眠時間は人それぞれ!?

以前、7~8時間の睡眠を…と一律の目安のようにいわれてきましたが、「健康づくりのための睡眠ガイド2023」では右のように示されています。

睡眠時間が3~4時間とすごく短いのに日々元気に活動している人もまれにいます。これがいわゆる「ショートスリーパー」。

ショートスリーパーは少数派で、例外的な体质のためマネすることはできません。



小学生
9~12時間



世代別 必要な睡眠時間

中学生・高校生
8~10時間



成人
6時間以上



高齢者
8時間以上に
ならないように



「リズム」はよい睡眠の基本

よい睡眠の手始めに、この2つを心がけましょう。

同じ時間に起きる

休日はいつもより遅く起きる…という習慣はありませんか? 理想はふだんと同じ時間に起きること。ふだんより遅く起きるとしても、1時間程度にしましょう。

同じ時間に寝る

毎日まったく同じ時間に床に就くのは難しいかもしれません、週末の夜ふかしなど“イレギュラー”をつくらないことがポイントです。



+α テクニック

パフォーマンスUPにつながる「昼寝」

どうしても眠い場合、あるいは心身を休ませたいとき、昼寝を効果的に取り入れればパフォーマンスUPに役立ちます。ただし、長時間とると本来の睡眠を妨げてしまうので注意が必要です。「3時(15:00)より前に30分以内」を目安にするとよいでしょう。



全国健康保険協会 愛知支部
協会けんぽ

052-856-1490

受付時間 8:30~17:15
(土・日・祝日・年末年始を除く)

〒450-6363 名古屋市中村区名駅1-1-1 JPタワー名古屋23階